



委員会提出第4号議案

大田区議会会議規則の一部を改正する規則

上記の議案を地方自治法第109条第6項及び第7項並びに大田区議会会議規則第13条第2項の規定により提出する。

令和3年5月26日

大田区議会議長 塩野目 正 樹 様

提 出 者

議会運営委員長 伊佐治 剛

大田区議会会議規則の一部を改正する規則

大田区議会会議規則(昭和31年10月3日議決)の一部を次のように改正する。

第92条第1項中「用い」を「用いて、」に、「、請願者の住所及び氏名(法人の場合には、その名称及び代表者の氏名)を記載し押印」を「及び請願者の住所を記載し、請願者が署名又は記名押印を」に改め、同条第3項を同条第4項とし、同条第2項中「請願を」を「前2項の請願を」に、「記名押印」を「記名押印を」に改め、同項を同条第3項とし、同条第1項の次に次の1項を加える。

- 2 請願者が法人の場合の請願書には、邦文を用いて、請願の趣旨、提出年月日並びに法人の名称及び所在地を記載し、その代表者が署名又は記名押印をしなければならない。

付 則

この規則は、令和3年6月4日から施行する。

(提案理由)

請願書の記載事項等を改めるため、規則を改正する必要があるため、この案を提出する。

<<<新旧対照表>>>

○大田区議会会議規則

新	旧
<p>大田区議会会議規則 昭和31年10月3日 区議会議決</p> <p>第1条から第91条まで（略） （請願書の記載事項等）</p> <p>第92条 請願書には、邦文を<u>用いて、請願の趣旨、提出年月日及び請願者の住所を記載し、請願者が署名又は記名押印をしなければならない。</u></p> <p><u>2 請願者が法人の場合の請願書には、邦文を用いて、請願の趣旨、提出年月日並びに法人の名称及び所在地を記載し、その代表者が署名又は記名押印をしなければならない。</u></p> <p><u>3 前2項の請願を</u>紹介する議員は、請願書の表紙に署名又は<u>記名押印を</u>しなければならない。</p> <p><u>4 請願書の提出は平穏になされなければならない。</u></p> <p>第93条から第133条まで（略）</p> <p><u>付 則</u> <u>この規則は、令和3年6月4日から施行する。</u></p>	<p>大田区議会会議規則 昭和31年10月3日 区議会議決</p> <p>第1条から第91条まで（略） （請願書の記載事項等）</p> <p>第92条 請願書には、邦文を<u>用い</u>請願の趣旨、提出年月日、<u>請願者の住所及び氏名（法人の場合には、その名称及び代表者の氏名）を記載し押印</u>しなければならない。</p> <p><u>2 請願を</u>紹介する議員は、請願書の表紙に署名又は<u>記名押印</u>しなければならない。</p> <p><u>3 請願書の提出は平穏になされなければならない。</u></p> <p>第93条から第133条まで（略）</p>